

令和8年度

愛知県シルバー人材センター連合会

発行年月日

No. 1

死亡事故速報

令和8年8月10日

県内のシルバー人材センターで死亡事故が発生しましたのでお知らせします。

<事故内容>

事故区分	死 亡		就業途上
年 齢	86歳	性 別	女
発生日時	令和8年7月7日（火） 午前8時30分頃		
仕事内容	除草作業（手刈り）		
発生状況	自宅から就業先である公共施設へ自転車で向かっていた。事故現場付近で自転車を降り押しながら通行していたところ、前方から自動車が接近してきたため避けようとして道路端へ移動した際、足を滑らせて法面を約3m転落。その際、自転車は道路に残り会員のみが法面を滑り落ちた。会員はヘルメットを着用していたが、転落時にヘルメットが外れ（顎紐を締めていなかったと推測）左側頭部及び腰部を強打した。転落後は自力で動くことができずその場で倒れていたところ、通行人が発見し救急通報。事故発生当日にMRI検査を受け「腰椎圧迫骨折」と診断されたが、翌7月8日に容態が急変。追加検査の結果、頭部に「外傷性くも膜下出血」が認められ、その後「脳梗塞」を併発。7月22日に死亡。死因は「外傷性くも膜下出血」。 なお、センター職員は、会員に対し就業場所への移動手段に「自転車ではなく地域巡回バスを利用する」よう助言していたが、会員は「慣れた経路であり問題はない」とバスの利用を受け入れなかった。 事故当日の天候は晴れ。最高気温 38.9℃。シルバー保険適用あり。		
傷害状況	令和8年7月22日（水）死亡		
予 防 策	➤ 自転車運転時はヘルメットを着用し「顎紐」を緩みなく締める。 ➤ 就業場所への移動手段は、極力「公共交通機関」を利用する。		

この事故速報は、事故が発生したシルバー人材センターの了解を得て、事故の再発防止を願いお知らせするものです。

会員の皆様の目に触れる場所に掲示していただき、安全就業の意識向上に役立てていただきますようお願いいたします。

声掛けは 仲間を守る いのち綱